

ORDER FOR ART APPRECIATION



ロレッタ・ラックス《アイルランドの少女たち》2005年 | 国立国際美術館蔵 | © VG BILD-KUNST, Bonn & JASPAR, Tokyo, 2018 C2466

平成30年度独立行政法人国立美術館巡回展  
国立国際美術館コレクション

# 美術のみかた MASTERPIECES OF THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA: VALUES FOR ART APPRECIATION

## 自由在

福岡県立美術館

2018年 12月18日火 — 2019年 2月5日火

10:00-18:00(入場は17:30まで)

休館日 | 月曜日 ただし12月24日<sup>月・休</sup>、1月14日<sup>月・祝</sup> 開館、翌日休館

年末年始(12月28日-1月4日)

特別開館 | 会期最終日前日の2月4日<sup>月</sup>

主催 | 福岡県立美術館、国立国際美術館

共同企画 | 国立国際美術館、豊橋市美術館、福岡県立美術館

## 美術のみかた

MASTERPIECES OF THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA  
CLUES FOR ART APPRECIATION

## 自由自在

2018年12月18日火 2019年2月5日火

10:00-18:00(入場は17:30まで)

休館日 月曜日 ただし12月24日(月)・14日(月)開館、翌日休館  
年末年始(12月28日-1月4日)

特別開館 会期最終日前日の2月4日

福岡県立美術館

入場料 一般700[500]円 | 高大生500[300]円 | 小中生300[200]円

※ [ ]は20名以上の団体料金

※ 65歳以上の方は500円(年齢を証明できるものを提示)

※ 次の方は無料: 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方及びその介護者 / 教職員引率による小・中・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の児童・生徒およびその教職員 / 土曜日来館の高校生以下

# ART

## EVENTS 関連イベント

参加無料。ただし本展の観覧券、または半券が必要。

予約・問い合わせ先 福岡県立美術館 | Tel. 092-715-3551 / Fax. 092-715-3552  
イベントの詳細追加等につきましては、決まり次第、当館HPに掲載します。

### 対話型鑑賞会

2018年12月23日[日] 16:00- (1時間程度)

対象 どなたでもご参加いただけます

会場 当館3階展示室 定員 10名 予約優先

### 国立国際美術館館長による特別講演会

2019年1月12日[土] 14:00-

講師 山梨俊夫(国立国際美術館館長)

会場 当館4階視聴覚室 定員 70名 予約優先

### 作品みるみるプロジェクト! 絵にする感想文

2019年1月13日[日] 13:30- (2時間半程度)

対象 小学生以上

会場 当館4階視聴覚室 定員 5名 予約優先

### 本展出品作家によるワークショップ

2019年1月19日[土] 14:00- (2時間程度)

講師 青木陵子(美術作家、本展出品作家)

会場 当館4階視聴覚室 定員 10名 要予約

### 本展企画者によるギャラリートーク

2018年12月22日[土] 14:00-

講師 福元崇志(国立国際美術館研究員、本展企画者)

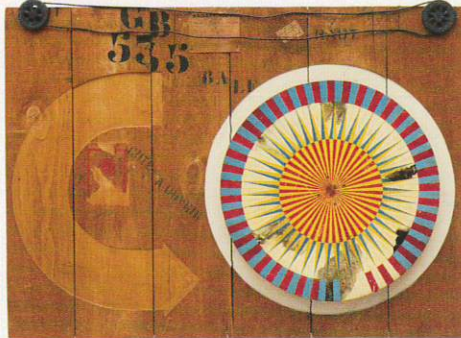
2019年1月5日[土] 14:00-

2019年1月20日[日] 14:00-

講師 岡部るい(当館学芸員、本展企画者)

会場 当館3階展示室 予約不要

この度、福岡県立美術館では「国立国際美術館コレクション:美術のみかた 自由自在」展を開催します。大阪のビジネス街・中之島にある国立国際美術館は、1977年の開館以来、主に国内外の現代美術作品を収集している美術館です。近代と現代をつなぐ作家たちの作品から、現在日々生み出される新しい表現まで約8000点にもものぼる屈指の所蔵を誇り、特に戦後日本の美術の動向を伝える充実した作品群は、貴重なコレクションと言えます。この冬、国立国際美術館の近現代美術の名品が福岡県立美術館にやってきます。本展は、「美術を見ること」について考えるためのテーマ展です。現代美術を見るときに心に留め置きたい3つの視点から、ポール・セザンヌ、パブロ・ピカソ、マルセル・デュシャン、アルベルト・ジャコメッティ、アンディー・ウォーホル、草間彌生、ゲルハルト・リヒター、イリヤ・カバコフ、菊畑茂久馬、高松次郎、リチャード・タトル、アラヤー・ラートチャムルーン、奈良美智、ヴィック・ムニーズ、大島成己、落合多武、棚田康司、ロレッタ・ラックス、島袋道浩、伊藤存、鈴木友昌、青木陵子、金氏徹平、下道基行、和田真由子など45作家による、平面、立体、インスタレーション、映像など55点の珠玉の名品をご紹介します。現代美術は、「芸術とは何か」について繰り返し問い直し続ける営みでもあります。本展でご紹介する3つの視点は、現代美術だけに留まらず、広く芸術を鑑賞する手掛かりにもなることでしよう。



# APPRECIATION

- 1 ポール・セザンヌ《宴の準備》1890年頃
- 2 菊畑茂久馬《ルーレット》1963年頃 | 撮影: 福永一夫
- 3 ゲルハルト・リヒター《フィレンツェ》2000年  
© Gerhard Richter, courtesy of WAKO WORKS OF ART
- 4 落合多武《猫彫刻》2007年 | 撮影: 福永一夫  
© Tam Ochilai, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

掲載画像は全て国立国際美術館蔵

同時開催 4階展示室にて「コレクション展III  
特集:おしゃべりな絵画と寡黙な絵画」を開催  
2018年12月1日土 - 2019年3月10日日

問い合わせ先 福岡県立美術館  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-2-1(須崎公園内)  
Tel. 092-715-3551 Fax. 092-715-3552 http://fukuoka-kenbi.jp

アクセス  
福岡市地下鉄 空港線「天神駅」下車 天神地下街東1a出口から徒歩10分  
西鉄電車 天神大牟田線「西鉄福岡(天神)駅」下車 徒歩15分  
西鉄バス 博多駅から

「博多駅前A」J301/302/303/305番等に乗車、「天神北」下車 徒歩5分  
「博多駅シティ銀行前」J46番に乗車、「市民会館南口」下車 徒歩2分  
天神から  
「天神ソラリアステージ前2A」J20/80/90番に乗車、  
「市民会館南口」下車 徒歩2分

自動車 福岡都市高速「天神北ランプ」、または「築港ランプ」から3分  
※ 駐車場:50台(無料)  
※ 館内に多目的トイレ、車椅子、授乳室、ベビーシート、ベビーカーがあります

